

令和4年度 第3回学校運営協議会

2023(令和5)年1月27日

於 府立香里丘高校会議室

【構成メンバー-出欠：(協議会委員)】 (以下、敬称略)

山田 亨、本房 達哉、乾 敏美(欠席)、桑原 武志、片岡 佳林、本田 かおり
= 出席5名

【構成メンバー-出欠：(事務局「学校側」)】

宮内 順(校長)、服部 有晋(教頭)、北井 法由(事務長)、坂橋 徹(首席教諭・進路指導主事)
松下 真二(首席教諭・総務部長)、冢瀬 克徳(教務主任)、岡田 泰典(生徒指導主事)
細見 太郎(保健主事)、酒見 裕真(書記) = 出席9名

1. 校長挨拶
2. 会長挨拶

3. 協議項目【司会：会長】(発言者「委」：協議会委員、「学」：事務局(学校側))

(1) 令和4年度学校評価(案)について

学：学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見より説明

【ご意見・質疑応答】

委Q：推薦入試として、国公立合格者とあるが、どのような推薦方式か？

学A：学校推薦型。1年時から推薦入試のメリットを丁寧に指導している。

委Q：学習支援の取り組みとして、1年生にはどのような進路指導を行っているか？

学A：7月に提携校である龍谷大学へキャンパス見学会を実施。その他、分野別の説明会等
進路別に将来を見据えた指導や、模擬試験の受験など生徒の意欲を高める取り組みを
行っている。

委Q：1年生対象の「みらいグループ」に所属する生徒(進路に対して強い意欲を持つもの
【希望者】)とはどのように選ばれている？

学A：公教育として希望する生徒であれば誰でも受け入れており、成績で選ぶことはしない。

委Q：「みらいグループ」とはどのような取り組みを行っているのか？

学A：模擬試験と意欲向上のための講演会を基本としている。

委：生徒が「食堂の方と面談を行った」とのことだが、生徒が学校の設備に興味を持つことは
よいことであり、また希望しても環境によっては「できない」ことがわかることは大変
よい学びとなり、よい取り組みであると思う。

委：交通機関の遅延遅刻は認められるが、自転車のアクシデントによる遅刻が認められない
ことの差に疑問があるので考えていただきたい。

委Q：校内でのスマホ操作はどうなっているか？

学A：校内への持ち込み可。使用については昼休み・放課後のみ可。

委 Q：朝の電話対応はどうなっている？

学 A：8時15分以降は電話対応できるようになっている。それ以前は自動受付となっている。

委 Q：留守電の導入に関して、保護者等からクレームはあったか？

学 A：導入にあたっては、事前に説明を行い導入。今のところクレーム、質問はない。

委 Q：蹉跎東小2年の授業に協力とあるが、どのような内容ですか？

学 A：「町探検」の1つの来訪場所として来校。今年初めて受け入れを行った。

委 Q：体育祭、文化祭のLIVE配信が同窓会主催とはどういうことか？

学 A：同窓会が計画し、実施。費用も同窓会より支払われている。

(2) 令和5年度学校経営計画（案）について

学：めざす学校像、中期的目標について説明

【ご意見・質疑応答】

委 Q：残業のある先生と、ない先生の差は何ですか？

学 A：主な要因としてはクラブ活動があげられる。やりがいを持ってやってくださる先生に対して一概に線引きするのが難しい現状。

80時間を超える教員は産業医との面談が必要であるが、現在は健康面での問題はない。

委 Q：ノークラブデーはあるのか？

学 A：週に1回は設けている。クラブによって差はある。

(3) 学校教育自己診断について

学：概要を説明

(4) 進路指導状況について

学：41期生 進路状況中間報告より説明

- ・4年制大学の指定校推薦について、生徒数の減少に伴って53名と少なくなっている。
- ・AO入試に関して、あまり変動なし。
- ・公募推薦について、3年前合格率28%→37%程度と増加傾向。

4. その他

- ・GIGAハイスクール事業に伴い、設置された電子黒板の説明、映写説明

5. 校長謝辞

以上